4年 社会 自然災害　単元テスト（100点満点）版B

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　点／100点

1　（　）に入る言葉をア～ウから選び、記号を書きましょう。（1問5点・40点）

(1) ある場所の地震のゆれの強さを表す数が（　　）だ
ア 震度　イ 防災無線　ウ 自助

(2) 1923年9月1日の大きな地震による災害が（　　）だ
ア 関東大震災　イ 非常持ち出し袋　ウ 仮設住宅

(3) 国や県・市町村が救助や支援をすることを（　　）という
ア 台風　イ 公助　ウ 避難指示

(4) 夏から秋に日本に来て、強い風と大雨をもたらすのが（　　）だ
ア ライフライン　イ 避難場所　ウ 台風

(5) これまでにない大雨のとき出るいちばん強い知らせが（　　）だ
ア 特別警報　イ 台風　ウ 自助

(6) 地域の住民が協力して災害にそなえる組織が（　　）だ
ア 自衛隊　イ 自主防災組織　ウ 気象庁

(7) ゆれで砂の地面が水のようになることを（　　）という
ア 液状化　イ 給水車　ウ 公助

(8) 市町村がスピーカーで災害の情報を知らせるのが（　　）だ
ア 防災無線　イ 防災訓練　ウ 特別警報

2　（　）に入る言葉を書きましょう。（1問6点・30点）

(9) 電気・ガス・水道などくらしに欠かせないものが（　　）だ

(10) 水道が止まった地域に飲み水を運ぶ車が（　　）だ

(11) 県知事などのたのみで救助にかけつける国の組織が（　　）だ

(12) 危険な場所の全員ににげるよう市区町村が出すのが（　　）だ

(13) 地震そのものの規模を表す数が（　　）だ

3　問いの答えを書きましょう。（1問6点・30点）

(14) 火山の地下にあるマグマや火山灰が、地上にいきおいよくふき出すことを何というか

(15) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくことを何というか

(16) 災害のとき、近所や地域の人たちが協力して助け合うことを何というか

(17) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか

(18) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ下ることを何というか